

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	国語表現
科目基礎情報						
科目番号	0110		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電気電子工学科		対象学年	4		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	スライド、プリントによる					
担当教員	田嶋 彩香					
到達目標						
1. 正しい文の構造を理解し、文のねじれや不適切な表現、誤字を正すことができる。 2. 広く社会に関心を持ち、自己の考えを社会に向けて表現することができる。 3. 説明文のルールを理解し、論理的でわかりやすい説明文を書くことができる。 4. 手紙やメールの形式やマナーを理解することができる。 5. 現代仮名遣いの本則、正しい慣用表現を理解することができる。 6. 敬語の種類を理解し、状況に応じて適切な敬語を使うことができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	広く社会に関心を持ち、自己の考えを社会に訴える力のある文章を書くことができる。		広く社会に関心を持ち、自己の考えを文のねじれや誤字がないように書くことに取り組める。		社会に関心を持つことができず、自己の考えを書くことに取り組めない。	
評価項目2	説明文の構造やルールを理解し、論理的かつ簡潔な文章を書くことができる。		説明文の構造やルールを理解し、大事な要素を落とさず書くことに取り組める。		説明文の構造やルールを理解できず、説明文を書くことに取り組めない。	
評価項目3	敬語の種類を理解し、状況に応じて適切な敬語表現を使う事ができる。		敬語の種類を理解し、間違った使い方を指摘することができる。		敬語の種類を理解できず、間違った使い方を指摘することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
準学士課程 3(1) JABEE C-1						
教育方法等						
概要	1年～3年まで培ってきた国語力をベースに、社会で必要とされる知識、技能を身につける。 意見文や説明文、敬語などいずれも知性ある社会人に不可欠な事柄を学び、状況に応じた表現力の修得を目指す。					
授業の進め方・方法	基本的に配布プリントに沿ってスライドを利用した講義形式で行う。 常に辞書を準備し、分からない語句や漢字の確認ができるようにすること。					
注意点	授業内容や方法は、新型コロナウィルス感染の拡大など社会情勢の変化によって変更する可能性もあるが、その都度お知らせをする。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス ①どこかおかしい文	授業の方針、小テスト・課題提出に関する諸注意等を理解する。 文の問題点を指摘し、よりよい文に直す。(MCC)		
		2週	②どこかおかしい文	文の問題点を指摘し、よりよい文に直す。(MCC)		
		3週	③どこかおかしい文	総合問題に取り組み、よりよい文を書くための要点を学ぶ。(MCC)		
		4週	④どこかおかしい文	総合問題に取り組み、よりよい文を書くための要点を学ぶ。(MCC)		
		5週	⑤どこかおかしい文	総合問題に取り組み、よりよい文を書くための要点を学ぶ。(MCC)		
		6週	①説明文	読みやすい説明文の構造を理解する。事実と意見を峻別し、混同しない書き方を理解する。(MCC)		
		7週	②説明文	著作権法、引用のルール、句読点などについて理解する。(MCC)		
		8週	③説明文	説明文の概要の書き方について練習する。(MCC)		
	4thQ	9週	手紙・メールの書き方	手紙の形式を理解する。メールのマナーを理解する。(MCC)		
		10週	正しい表記＆慣用表現	間違いやすい現代仮名遣いや慣用表現を理解し、正しい表現に直す。(MCC)		
		11週	①敬語	敬語の種類（尊敬語、謙譲語Ⅰ・Ⅱ、丁寧語、美化語）を理解する。(MCC)		
		12週	②敬語	謙譲語ⅠとⅡの違いについて、立てる先との関係、「ます」との関係を理解する。(MCC)		
		13週	③敬語	日常でよく使われる言葉について、尊敬語、謙譲語Ⅰ・Ⅱへの言い換えを理解し覚える。(MCC)		
		14週	④敬語	二重敬語を理解する。総合問題に取り組み、敬語の間違いを説明し正しい表現に直す。(MCC)		
		15週	⑤敬語 総括	総合問題に取り組み、敬語の間違いを説明し正しい表現に直す。今までの授業内容をふまえて、理解を深め直す。(MCC)		
		16週				

評価割合							
	授業内試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題	合計
総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0